

第36回かばらふれあい川柳

課題「検診」 選 きよし

【秀】 検診を受ける勇気が身を助け
【評】 深呼吸して検診ノックする
弓 正幸

【秀】 長生きをするぞ検診欠かさない
【評】 検診を守り家族の傘になる
木村芳子

【準】 検診日やけに気になる信号機
【評】 シグナルに心が揺れる検診日
金子敏子

【準】 検診表見て血圧がまた上がる
【評】 検診が素直にわたし炙り出す
平野千世子

【準】 検診を莫迦にし日々の医者通い
【評】 検診を怠けて悔む医者通い
野島光二郎

検診で地獄極楽紙一重
【評】 検診が論ず生死の綱渡り
小野昌子

メタボです検診重ね身を守る
【評】 検診表座右に策を練るメタボ
嶋田すゑ子

検診のデータにも出ぬ気の病
【評】 ノイローゼまでは検診見抜けない
早乙女健志

歳重ねメタボで悩む検診日
【評】 熟年のメタボを論ず検診日
戸村末野

検診の結果安心希望増す
【評】 薔薇色の希望検診から貰う
立岩ちえ

悪い方へ考えがいく検査待ち
【評】 検診へ不安が過ぎる検査待ち男
中西和子

検診表見て台所手を加え
【評】 検診の教えメニューに一工夫
松井とよ子

検診の結果良し悪し自我努力
【評】 検診へ一喜一憂する家族
野口美土里田

次回の締め切り日は6月5日です

はじめての方も歓迎、お待ちしております。

秀句には賞呈あり。

投句の際には住所、氏名を書いてください。

投句用紙は自由です。(二句以上)

蒲原診療所の受付に投句箱を置きかえました。ご注意ください。

郵便での投句も受け付けます。官製はがき封書どちらでも結構です。

締め切りは 6月5日です。 あて先 〒120-0003 足立区東和3-4-15 蒲原診療所内 友の会事務局



課題「ハート」

【秀】 人と人ハートとハート響き合う

〔評〕 情熱のタクト ブレイクするハート

小野昌子

【秀】 今一度ハートに刺さる矢がほしい

〔評〕 ビーナスに祈るハートが熱く燃え

金子敏子

【準】 愛の矢をハートに放つキューピット

〔評〕 愛は永遠 百歳のキューピット

野島光二郎

【準】 熱爛で夫のハートをとかしたい

〔評〕 熱爛で夫のハートに背を預け

平野千世子

【準】 ハートからハートに架かる虹を見た

〔評〕 偶然の出会いハートを繋ぐ虹

松井とよ子

陰日向ない人いつもフルハート

〔評〕 分け隔てしないハートの美しさ

早乙女健志

恪気するほどのハートに立つ炎

〔評〕 嫉妬するハートめらめら音を立て

弓 正幸

受験生夢とハートで乗り越える

〔評〕 熱い夢ハートに秘めた受験生

中西和子

それぞれにハートふくらむ新年度

〔評〕 新しい年度希望わくハート

木村芳子

喜寿の身に残る恥らいハートの火

〔評〕 まあだ喜寿化粧ポーチを忍ばせる

野口美土里

うっかりとハートは口に出せません

〔評〕 領いたばかり傷いたハート

立岩ちる

初恋のハートも今はなつかしく

〔評〕 アルバムに恋のハートが風化する

戸村末野

若き日に燃やしたハート抱く余熱

〔評〕 熟年のハートほどよく燃えている

嶋田すゑ子

次の課題は「ボランティア」と「根性」です

(表現自由) 添削あり

例句「ボランティア」次世代が手を差し延べるボランティア

例句「根性」 子や孫を当てにはしない自己管理